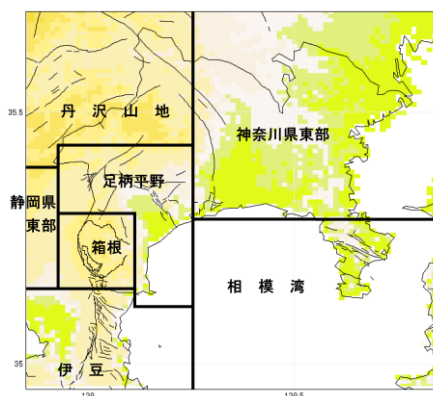


図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動

(震源決定は、当所データの他に東京大学地震研究所、防災科学技術研究所および気象庁の地震波形データを利用しています。なお、図中、白丸は過去6ヶ月の震源、赤丸は今月の震源を示す。)

図2 表1に対応する地域区分 (深さは50kmまで)



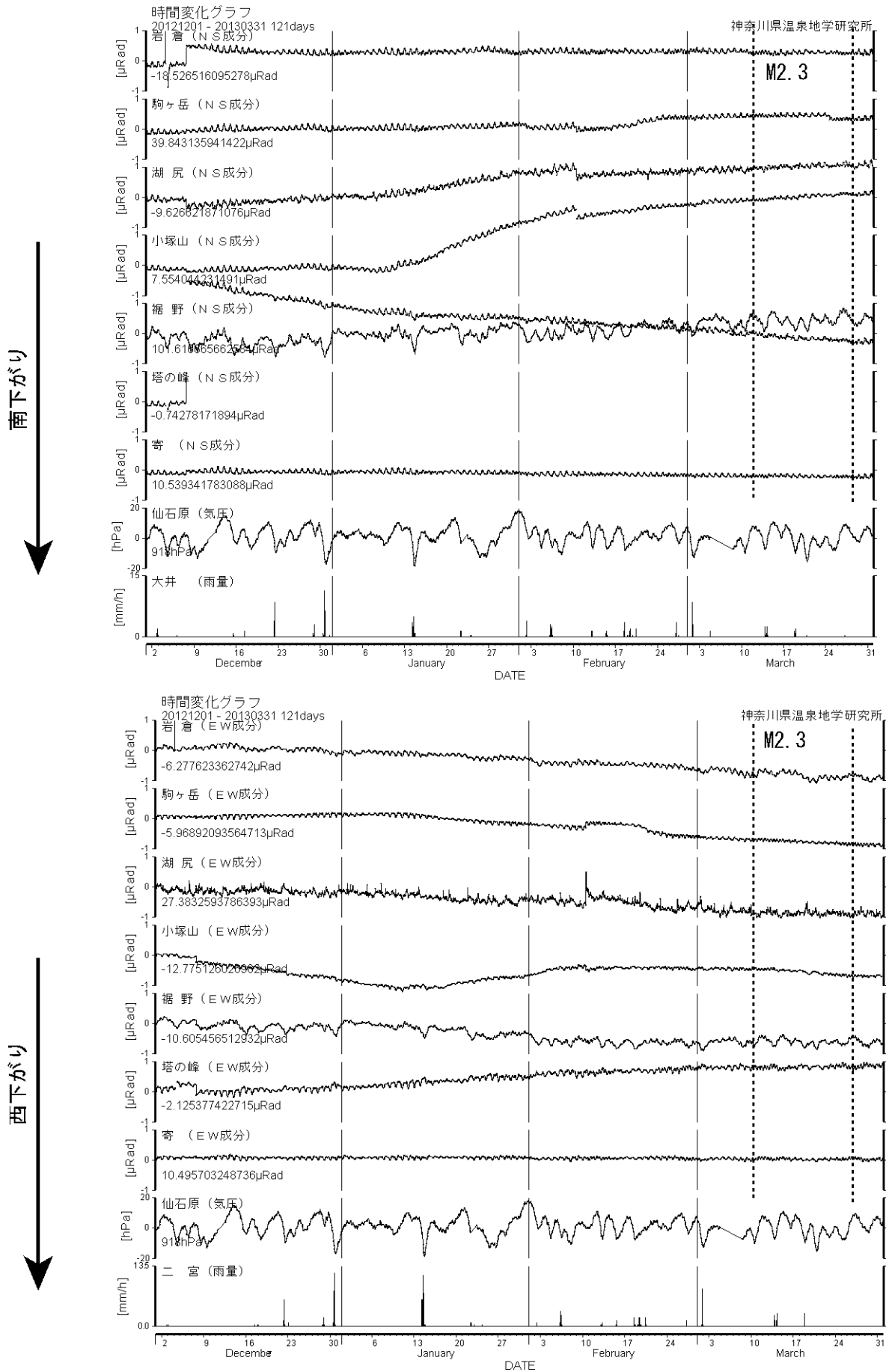


図3 傾斜計記録 (2012年12月1日から2013年3月31日) 上: 南北成分 下: 東西成分
 最大地震 [1]03月10日01時47分 深さ17.44 km M2.3 (丹沢)
 [2]03月26日23時16分 深さ20.56 km M2.3 (丹沢)

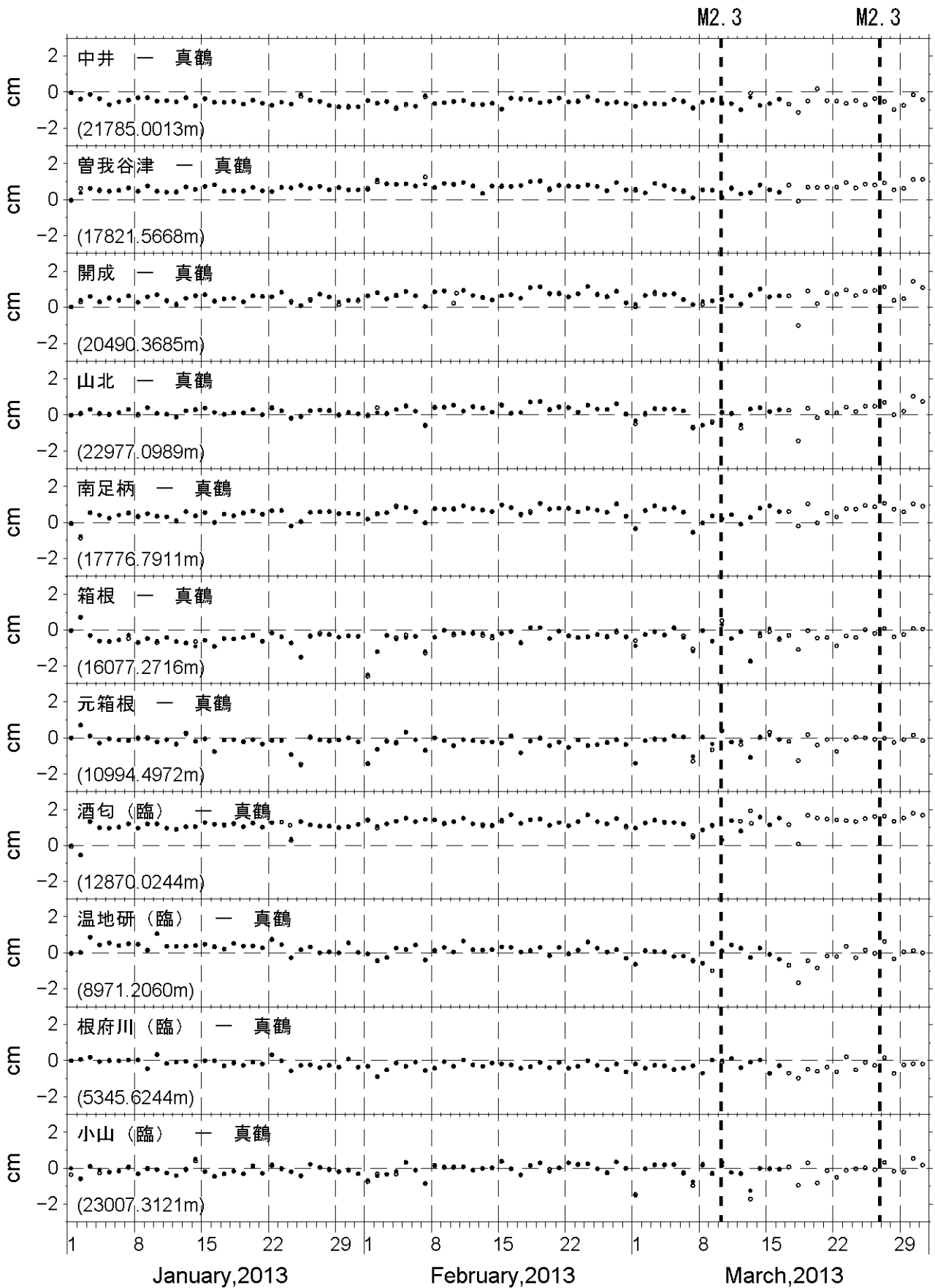


図4 GPS測量観測結果（2013年01月01日～2013年03月31日）

真鶴観測点を中心とした、各観測点の基線長変化。●は精密歴、○は放送歴による解を示す。小山点は、（独）防災科学技術研究所との共同研究による観測点である。

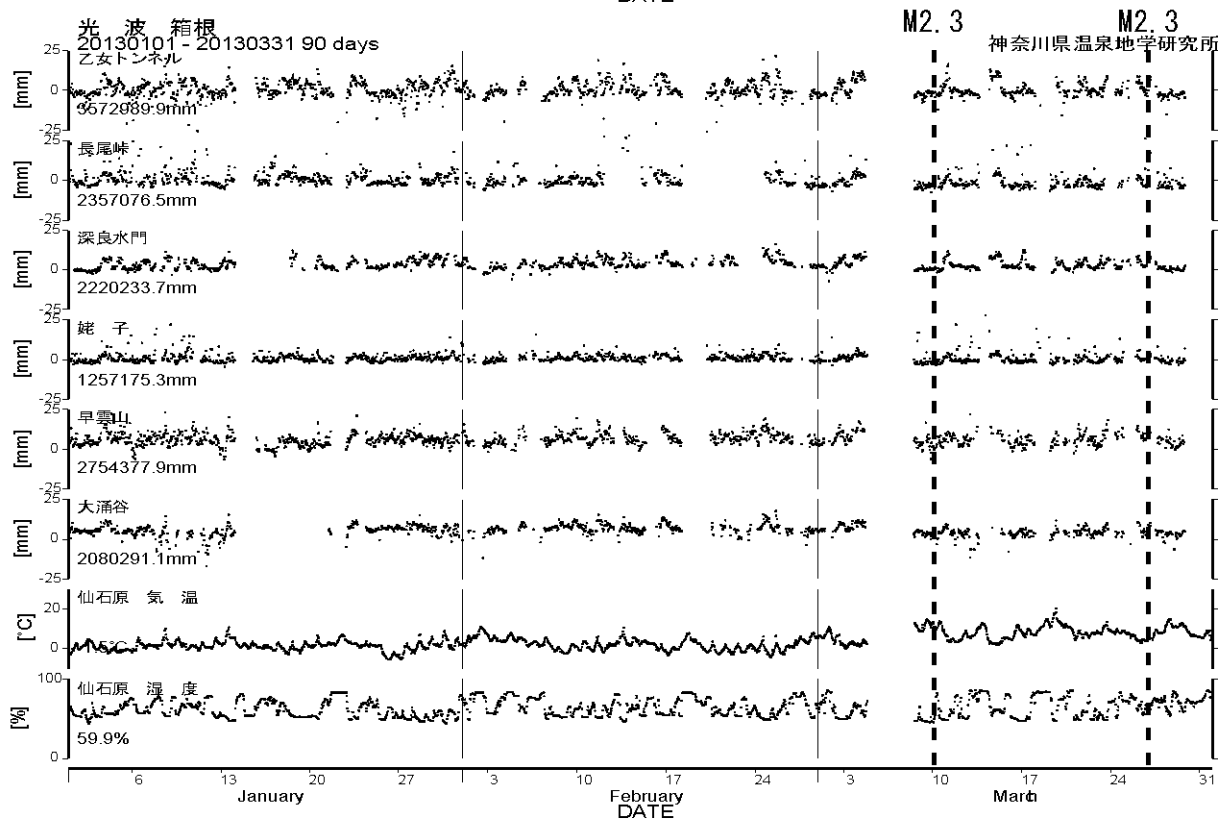
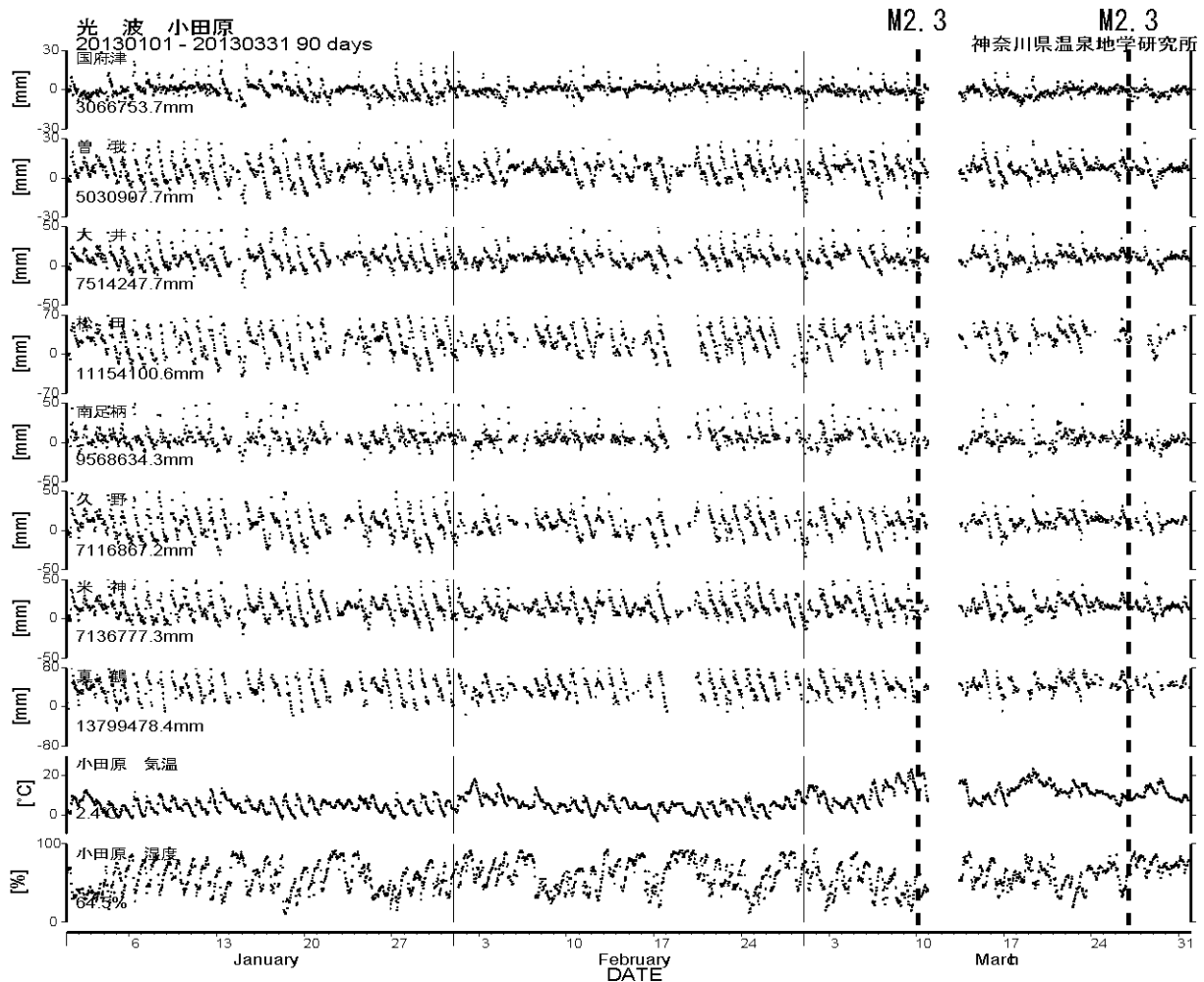


図5 光波測量観測結果 (2013年01月01日~2013年03月31日)

上：小田原観測網、下：箱根観測網

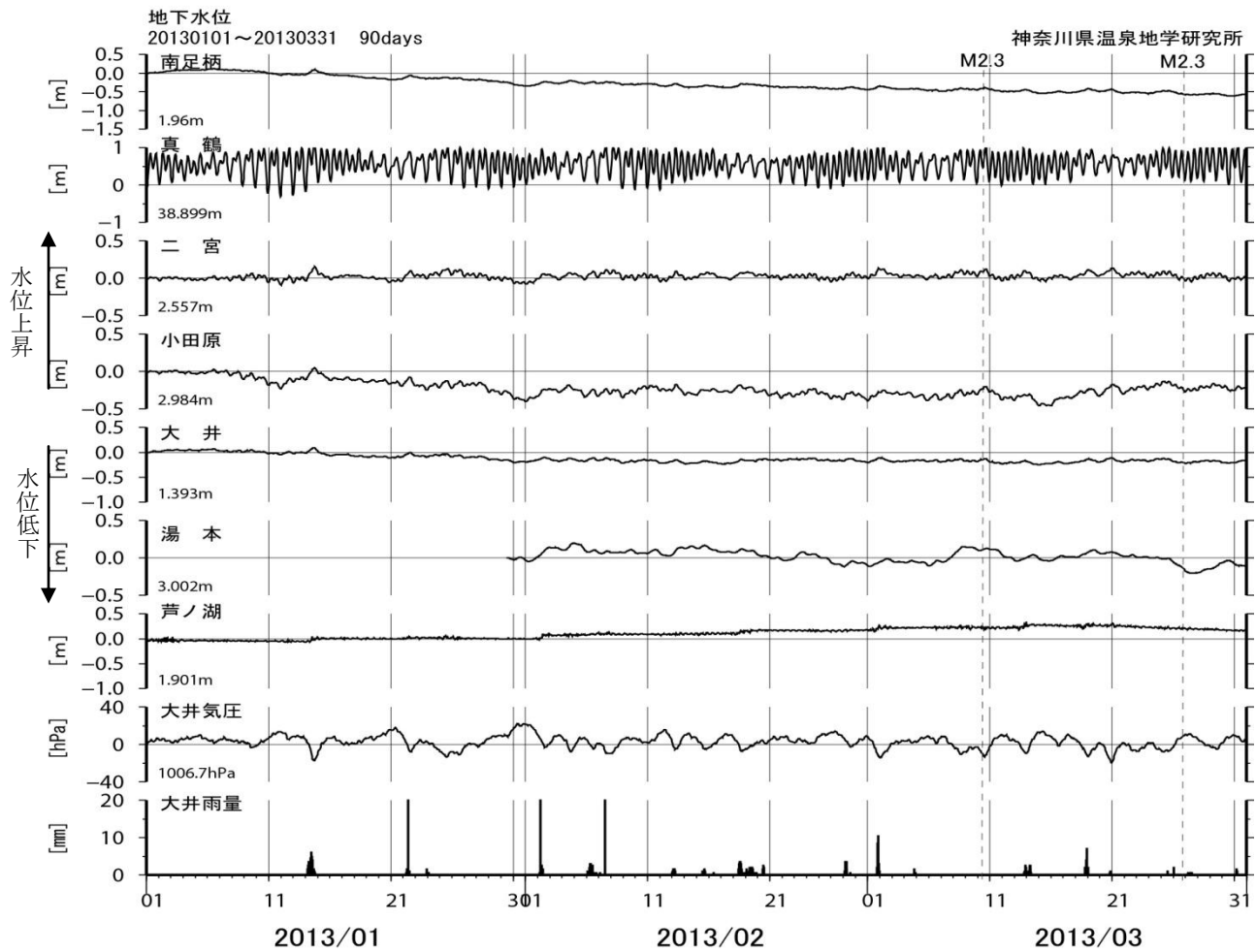
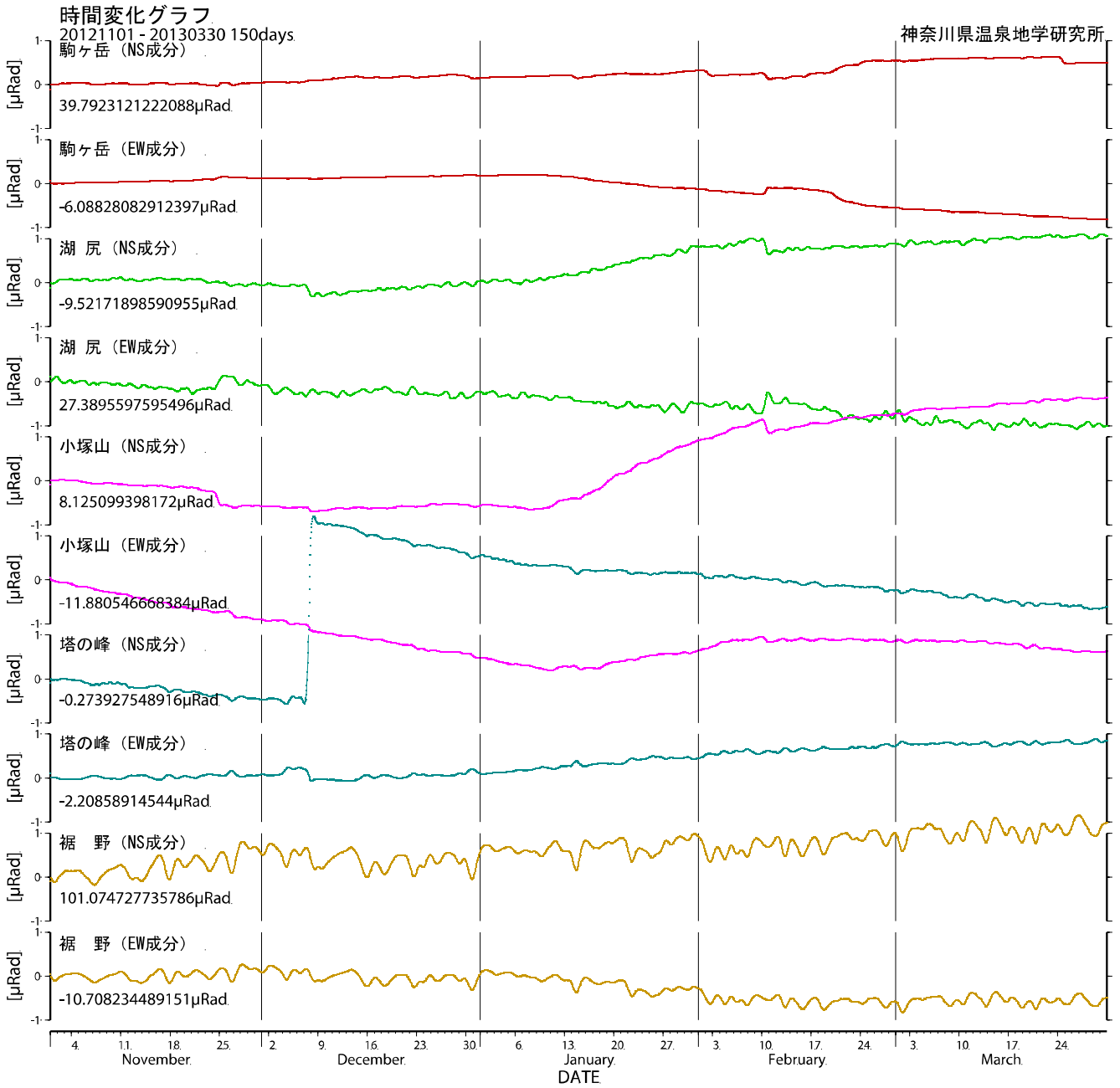


図6 地下水水位観測結果(2013年3月)

箱根の傾斜変動グラフ（潮汐補正済み）



1月11日前後からみられる傾斜記録の変化は、2月の中旬から鈍化しているように見えます。